2023　年度 授業計画(シラバス)

学　　科	看護学科		科 目 区 分	専門基礎分野	授業の方法	講義
科 目 名	臨床検査とME機器		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	16 (1) 時間(単位)
対 象 学 年	2年次		学期及び曜時限	後期	教室名	視聴覚室・講堂
担 当 教 員	矢野　彰三　他	実務経験とその関連資格	島根大学医学部附属病院　准教授			

《授業科目における学習内容》

医学の発展に伴い医療分野では多くの検査が実施され、診断するための重要な役割を果たしている。 検査は何のために行われ、またどのような方法で実施されているか等、検査内容と疾患とのつながりを臓器別に理解すること、臨床検査の基礎知識を習得することを目的とする
ME機器の安全な取り扱い方や原理と実際について学ぶ

《成績評価の方法と基準》

出席状況、筆記試験で総合的に評価する

《使用教材(教科書)及び参考図書》

系統看護学講座　臨床検査　　医学書院

《授業外における学習方法》

テキストを読み予習をする。授業のまとめを行い復習をする。

《履修に当たっての留意点》

授業の方法			内　　容	使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第1回	講義形式	授業を通じての到達目標	臨床検査とその役割について説明できる。	テキスト AV機器	テキストを読み予習をする。授業のまとめを行い復習をする。
		各コマにおける授業予定	臨床検査総論導入 臨床検査とその役割 臨床検査の流れと看護師の役割		
第2回	講義形式	授業を通じての到達目標	生体検査・病理検査について説明できる。	系統看護学講座 臨床検査　医学書院	テキストを読み予習をする。授業のまとめを行い復習をする。
		各コマにおける授業予定	生体検査　病理検査		
第3回	講義形式	授業を通じての到達目標	神経生理検査と神経画像(MRI)について説明できる。	系統看護学講座 臨床検査　医学書院	テキストを読み予習をする。授業のまとめを行い復習をする。
		各コマにおける授業予定	神経生理検査と神経画像(MRI)		
第4回	講義形式	授業を通じての到達目標	一般検査・血液学的検査について説明できる。	系統看護学講座 臨床検査　医学書院	テキストを読み予習をする。授業のまとめを行い復習をする。
		各コマにおける授業予定	一般検査・血液学的検査		
第5回	講義形式	授業を通じての到達目標	内分泌学的検査　臨床微生物学的検査について説明できる。	系統看護学講座 臨床検査　医学書院	テキストを読み予習をする。授業のまとめを行い復習をする。
		各コマにおける授業予定	内分泌学的検査　臨床微生物学的検査		

授業の方法			内　　容	使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	講義形式	授業を通じての到達目標	臨床化学　免疫、血清学的検査について説明できる。	系統看護学講座臨床検査　医学書院	テキストを読み予習をする。授業のまとめを行い復習をする。
		各コマにおける授業予定	臨床化学　免疫、血清学的検査		
第7回	講義形式	授業を通じての到達目標	医療機器の取り扱いについて説明できる	系統看護学講座臨床検査　医学書院	テキストを読み予習をする。授業のまとめを行い復習をする。
		各コマにおける授業予定	1. 医療機器を安全に使うために 2. 測定用医療機器の原理と実際		
第8回	講義形式	授業を通じての到達目標	医療機器の操作について説明できる	系統看護学講座臨床検査　医学書院	テキストを読み予習をする。授業のまとめを行い復習をする。
		各コマにおける授業予定	3. 治療用医療機器の原理と実際		